

六甲アイランド

地域広報紙

2011年1月14日(金)発行
自治会報 第53号

発行人 北岡 英希
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
H.P=http://www.ric.jp/
Mail=ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp
印刷 ㈱甲南堂印刷

新年を迎えて

さらに充実した、
心豊かな街に

六甲アイランドCITY自治会
会長 北岡 英希



文化フェスティバルにて

六甲アイランドにお住まいの皆様におかれましては清々しいお気持ちで新年をお迎えになられた事と存じます。私は昨年6月自治会長に就任後、「防犯・防災」の体制強化を重点課題のひとつとして取り組んで参りました。神戸市危機管理局を招聘して「南海・東南海地震」を想定した「津波」の被害の怖さや予測される災害を各管理組合理事、自治会役員と共有し、「防災コミュニティMAP」の最新版作成に着手しました。いざという時に力が発揮できるような管理体制や情報網づくりが始まったところ。また自治会主催の大きな行事である「夏祭り・RICサマーイベントカーニバル」や「文化フェスティバル」そして「ドッジボール大会」は、新事業部長となった高橋松夫さ

んを中心に自治会役員・住民ボランティア・管理組合の皆さん、そして地域の関係諸団体や学校関係者と一体となって成功裏に開催することができました。参加した住民の皆さんには楽しんでいただけたものと存じます。昨年は東灘区制60周年でしたので区制記念参加事業として「子供共興コンテスト」を初めて行いました。そのご褒美として、上位入賞者の子供たちと一緒に「東灘の文化に触れるバスツアー」は大変良い思い出となりました。

一方、昨年の反省点の一つは、防犯強化を目指してアイランドセンター駅下に開設した「警察官立寄所」の活用です。警察官が常駐するわけはありませんが住民の皆様の期待が大きかった分、実態との乖離があり今後の課題ですが、24時間いつでも警察官が立寄り可能なことで、センター駅周辺における犯罪抑止力には一定の効果があると言えます。また「年末自衛警戒」の拠点として自治会や地域振興会、青少年協のみならずと一緒に活用することもできました。

もう一つの反省点は「自治会ホームページ」の利用数の少なさです。井藤広報部長を中心にして記事内容は常に「最新」に更新され、たくさんの自治会行事で撮影された素敵な写真や記事、そして「お役立ち情報」が豊富に掲載されていることを御存知の方が少ないのは残念です。しかしこの事象を「他責」にせず、自ら素

直な眼で改善に取り組み一日のHP訪問者が目標の100人を超えて活用いただくことを目標に取組みます。

今年の重点取組の一つは「まちのにぎわい創出」をテーマとした活動に着手すること。その為には主要団体(自治会、地域振興会、まちづくり協議会)を核に六甲アイランド内の関係諸団体と一緒に3年くらい先までのマイルストーン(道標)を掲げ「六甲アイランドの活性化と街の賑わいづくり」に取り組むたいと思います。次に、「防災」の面で住民消防団員の募集・育成に力を入れると共に、「防犯」や「安心・安全」の面では高齢者や子供たちに対する地域の安全性と連帯を高める活動を自治会が行政・管理組合・住宅管理会社などと一緒になって考え、行動していきたいと存じます。

また、自治会が「地域ボランティア」を認定、支援する制度づくりに取り組



組みます。自主的に迷惑駐輪を整理したり島内のごみ拾いを行っていたという方に、昨年末その「第一号」になつていただきました。必要な用具や腕章の貸与、傷害保険の申請などを行ったりして「個人の自主貢献活動」を自治会が地域社会団体代表として支援していくことは重要なことです。

六甲アイランドはいつも美しい街である、言われています。しかし、その陰には春夏秋冬、黙々とゴミを拾い歩いていただいている住民さんが何人も居られることを忘れてはなりません。素晴らしい住民がたくさん集まったこの街は本当に私達の誇りでもあります。

今年私が大切にしたい言葉は「誠心誠意」。モットー(行動指針)は「やるからには何でも楽しくやる」ことです。私一人の力は小さいけれど、皆さんと一緒に頑張って素敵な六甲アイランドCITYをさらに充実した、心豊かな街に進化できるように、自治会の立場で全体の舵取りを進める所存です。

最後に、「現役サラリーマン」としての仕事を抱えながら自治会活動を行っている私を、日々支えてくれている自治会の實光副会長、向井副会長、松本副会長、幹部役員各位、そして「ふれあい会館ボランティア」サポート委員」の皆さんの献身的な努力に感謝申し上げますとともに、本年も引き続きのご支援を頂戴できますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成23年1月吉日



2010年の事業振り返りと
2011年の予定について

事業部長 高橋 松夫

新年おめでとうございます。

私は、昨年6月から事業部の担当となり、これまでは一会員として自治会行事や事業部イベントに参加し、自治会役員の方がボランティアで一所懸命街の為に活動している姿を見ておりまして、自分がその立場になろうとは思っていませんでしたので、この半年は周りの人に助けをもらいながら無我夢中で活動してきたという感じです。事業部は「RICサマーイブニングカーニバル(夏祭り)」「ラジオ体操」「文化フェスティバル」「ドッジボール大会」などのイベント・行事を担当する部で、住民の皆様との身近な存在でもありますので、今後ともお見知りおきとご協力の程をよろしくお願い致します。

まず、前任の北岡氏(現/会長)から引継ぎを受け、7月以降目白押しイベント・スケジュール(ホームページ/H.P.ご参照)の中で、「よりたくさんの方に参加してもらい、よりたくさんの方に楽しんでほしい、事故・トラブルなく行事を遂行する」ことを大きな目標として活動しました。いろいろな活動を通して、その目標は十分に達成できたのではないかと思います。

そして、その中で本当にありがたき思い、素晴らしいと感じたことは、各街区管理組合理事の皆様や住民ボランティアの各種サポート委員の皆様及び諸団体の皆様などが、毎年リーダーやサポーターとして自主的に積極的に活動と活躍してくれていることです。確かに資金があればすべて業者に任せることも可能でしょうが、それでは今の自治会の限られた予算では、これらのイベントを推進することは難しいでしょう。住民の力で活動を継続できていることは本当に賞賛されるべきです。友人・知人に、「RICの夏祭りは、3ステージに2万人の来場者があるよ。」と話す、「すごい!」との返事です。そして、「テキ屋など入れずに、住民手作りで御輿や露店・ゲームコーナーを運営しているよ。」と伝えると、「素晴らしい!」との反応です。まちびらき以来23年続けてきた



この素晴らしい伝統を住民一人一人がRICの無形資産と感じ取り、これからはつと継承していくことの大切さを、自治会としても伝えたいと思います。

次に今年の事業部活動は、ほぼ昨年同様ですが、1月の震災メモリアル「ウォーク&ラン」に始まり、3月の「シティヒルウォーク」、7月の「ラジオ体操(前半)」8月の「ラジオ体操(後半)」と六甲アイランド最大のイベント「夏祭り」11月に「ドッジボール大会」と「文化フェスティバル」を予定しています(日程などは、H.P.をご参照下さい)。昨年の各イベントの反省会で、ご意見や改善・工夫の提案を沢山頂戴しており、今年の活動に活かしたいと思っておりますと共に、さらなるご意見・ご要望などもお寄せくださいますようお願いいたします。また、より多くの方のご参加に加え、これらの準備・開催・後片付けまですべて住民の皆様のご支援・ご協力が必要ですので、どうぞ可能な範囲内でのご参加・ご協力をよろしく願います。

最後に、私たちは郷里を離れてこの街(この島)にやってきました。その郷里には歴史も伝統もあるお祭りや行事・風景もあろうかと思っております。でもこの街(この島)で育った子供たちにとっては、今のこの街(この島)のお祭りや行事・風景が思い出故郷なのです。子供たちが孫たちが将来この街(この島)に戻ってきたいと思うように、そして友人・知人に「自分の誇れる故郷」として紹介できるように、私たちが歴史を作っていくようにはありませんか。事業部の活動は、その一翼を担いたいと思っております。

今後とも自治会事業部活動へのご理解とご協力をよろしく願います。

敬具

「神戸市民花壇コンクール」に
六甲アイランドの花壇2つが
受賞

神戸市では昭和37年から、地域の環境美化とコミュニティづくりに関与することを目的として公園・道路・広場・空地等を利用して市民が自主的に花壇を設置・育成・管理する、神戸市民花壇コンクールを行ってまいりました。

平成22年度も神戸市全域689花壇から365の応募があり、東灘区は78花壇のうち51花壇から応募がありました。事前審査で12花壇に絞り、六甲アイランドからE7団地管理組合ガーデニングクラブが特別賞に、E4サルビアの会が努力賞に選ばれました。(S・K)

特別賞に選ばれた
E7団地管理組合
ガーデニングクラブの
花壇



努力賞に選ばれた
E4サルビアの花壇

六甲アイランドの根性樹木

島内の南側で根性樹木2本をご紹介します。1本は護岸の石畳の石と石の間に生えている桜の木です。震災前にはこの付近一帯は護岸の石ばかりでしたが、震災後石と石の間からひよつこりと10センチ程度の苗木らしきものが顔を出しておりました。こんな悪条件の場所ではないけれど、枯れてしまっただろうと思いましたが、毎年春になると青い葉を付け成長を続け、15年を経て今は人の背丈よりも高く立派な樹木に育ちました。そして毎年春には淡いピンクの花も咲きます。私はこの木を「震災復興桜」とか「護岸桜」と勝手に呼んでいます。

リカデイゴとありました。昨年の夏は猛暑の中で青々と葉が繁りました。この木を私は勝手に「不死樹(ふしぎ)」とか「元樹(げんき)」と呼んでおります。

早朝ウォーキングの時、この2本の樹木をみますと元気が湧いて参ります。(N・U)



毎年春には
淡いピンクの花を咲かせる。
「震災復興桜」。

「不死樹(ふしぎ)?」「元樹(げんき)?」

◆ 編集後記 ◆

住んでいる人の満足度が一番高い国はデンマークだそうです。お給料の半分以上が税金ですが非常に福祉が進んでおり老後の心配もいらなそうです。でも実際にお年寄りの多くは寂しい老後を過ごしているそうです。フィリピンでは介護サービスという言葉が存在しないそうです。多くが大家族で、お年寄り家族がフォローするのがあたりまえだから介護が仕事にならないのだそうです。面倒を見たり見られたり、誰かのために何かをする、人と人とのつながりがある方が心は満たされた生活ができるのかもしれない。

新たな年が始まります。自治会を通じて少しづつ地域の皆さんとつながってみませんか。(K・I)

問い合わせ先/六甲アイランドCITY自治会(RICふれあい会館)
広報部 井藤まで
TEL/857-7375 FAX/857-7376
E-MAIL ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp

- ◆ 2011年の自治会行事予定 ◆
- 手帳やカレンダーに印をつけて是非ご参加ください。
※日程は変更される場合があります。
- ◆ 六甲アイランド震災16周年 元氣と感動!ウォーク&ラン 1月16日(日)
 - ◆ シティヒルウォーク 3月27日(日)
 - ◆ 春のクリーン大作戦 5月29日(日)
 - ◆ 第19期 RIC住民総代会 6月5日(日)
 - ◆ ラジオ体操(前期) 7月22日(金) 31日(日)
 - ◆ ラジオ体操(後期) 8月22日(月) 31日(水)
 - ◆ 第24回RIC サマーイブニングカーニバル 8月27日(土)
 - ◆ 第5回街区対抗 ドッジボール大会 11月3日(木)
 - ◆ 第9回文化フェスティバル 11月20日(日)
 - ◆ 秋のクリーン大作戦 11月27日(日)



スケジュールは自治会ホームページでも確認できます <http://www.ric.jp/>

